

回答用紙

氏名		住所		電話番号		年齢	
----	--	----	--	------	--	----	--

回答方法

全30問の3択問題です。
正解だと思う選択肢をひとつ○で囲んでください。

	問題	選択肢①	選択肢②	選択肢③
1	俳句のリズムは？	5 7 5	5 7 5 7 7	7 5 7
2	俳句は○○を一つ入れてよむことが約束となっています。○に入る言葉は何？	主語	述語	季語
3	春の季語ではないものは？	鯉のぼり	雛祭	バレンタインデー
4	夏の季語ではないものは？	虹	月	夕焼
5	秋の季語ではないものは？	秋刀魚	虫	熊
6	冬の季語ではないものは？	茄子	大根	葱
7	芭蕉は何をした人？	日本地図を作った人	俳句をよんだ人	車を作った人
8	芭蕉が生まれたのは今の都道府県のどこ？	東京都	大阪府	三重県
9	芭蕉の幼い頃の名前は？	金作	銀作	銅作
10	芭蕉は何人兄弟？	ひとりっこ	3人兄弟	6人兄弟
11	「芭蕉」は俳号(俳人の愛称)ですが、由来となった植物は何？	桃の木	栗の木	バナナの木
12	芭蕉が「おくのほそ道」の旅に出たのは何年？	元禄2年(1689)	安政2年(1855)	明治2年(1869)
13	芭蕉が「おくのほそ道」の旅を始めた地はどこ？	伊賀国(いがのくに)	江戸深川(えどふかがわ)	信濃国(しなののくに)
14	芭蕉が「おくのほそ道」で一緒に旅をしたのは誰？	小林一茶(こばやし いっさ)	河合曾良(かわいそら)	与謝蕪村(よさぶそん)
15	芭蕉が「おくのほそ道」の旅をしたときは何歳？	36歳	46歳	56歳
16	「おくのほそ道」の旅は約何日かかりましたか？	約50日	約150日	約300日
17	「おくのほそ道」で、芭蕉が訪れていない東北の県は？	青森県	岩手県	秋田県
18	芭蕉が「おくのほそ道」の旅の途中で訪れた阿武隈川の本流にかかる滝は？	八流の滝	乙字ヶ滝	幻の大滝
19	芭蕉が須賀川にたどり着いたのは今の暦(こよみ)でいつ？	5月16日	6月9日	8月19日
20	芭蕉が訪れた時の須賀川はどんな町？	門前町	城下町	宿場町
21	芭蕉は須賀川の親交のあった豪商、○○○○を訪ねました。○に入る名前は？	道山壮山(みちやま そうざん)	相楽等躬(さがらとうきゅう)	藤井晋流(ふじいしんりゅう)
22	芭蕉は須賀川に何日間滞在しましたか？	2日間	8日間	20日間
23	芭蕉は須賀川滞在の3日目、句会の席のあとにある食べ物を振舞われました。その食べ物は？	そばきり	きゅうり	かっぱ麺
24	次の句は芭蕉が須賀川でよんだ句です。○にはいる言葉は何？ 風流(ふうりゅう)の初やおくの○○うた	子守	童(わらべ)	田植
25	次の句は芭蕉が須賀川でよんだ句です。○にはいる言葉は何？ 世の人の見付けぬ○や軒(のき)の栗	鳥	空	花
26	等躬の屋敷の一角に大きな木がありました。何の木？	林檎	栗	桃
27	生涯俳句の道に4千余の多くの作品を残した全国的にも有名な須賀川の女流俳人は？	樋口一葉(ひぐちいちよう)	服部ケサ(はっとりけさ)	市原多代女(いちばらたよじよ)
28	毎年11月の第2土曜日に須賀川五老山で行われる行事「松明あかし」(角川書店編「俳句歳時記 第5版」に掲載)はどの季節の季語？	秋	冬	春
29	毎年11月の第3土曜日に須賀川牡丹園で行われる天寿を全うした牡丹の古木を供養(くよう)する行事は？	牡丹踊り	牡丹花火	牡丹焚火
30	2020年秋、俳句文化を中心とした多様な和文化を発信する場として開館した文化施設の名前は？	須賀川市風流のはじめ館	須賀川市文化センター	須賀川市ふれあいセンター